



こみゅーと

「コミュニティユニオン東京」ニュース N0151号 2022年9月30日
170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10 東京労働会館 1F
TEL 03-3946-9277 FAX 03-5395-3242 E-mail staff@cutokyo.jp
http://www.cutokyo.jp 「こみゅーと」ラテン語「流れを変える」
「こみゅーと」バックナンバーをホームページで読めます

9月9日（金）「オール大塚宣伝」に参加

憲法改悪反対！安倍元首相の「国葬」反対！

署名60筆（国葬反対35筆、憲法改悪を許さない全国署名25筆）集まる



（撮影 東京憲法会議 田中昌史さん）

政治の転換は切実な課題です

「国葬」問題、自民党政治と統一教会、コロナ対策、物価高騰など、岸田内閣の支持率は下がりに続いています。

要求実現に政治の打開は切実な課題です。

CU東京への期待は高まっています

労働相談、労働運動の活性化、ジェンダー平等などCU東京への期待が高まっています。期待と役割に応えるには組織の拡大・強化が決定的です。活動者会議で学び・交流し、秋の運動を成功させましょう。

第4回本部活動者会議

（労働相談活動、秋の拡大月間成功へ向けた学び、交流の場とします）

2022年10月10日（月・祝）会場 ラパスホール

10時30分開会～16時30分終了予定

・講演 **角田由紀子弁護士**

「ジェンダー平等の視点からの人権を考える」（仮題）

・分散会 **秋の運動・みんなで討論、話し合おう**

新執行委員紹介

第14回大会で新しく選出された執行委員を紹介します。

書記次長 高木耕太さん(団体)



第14回大会で書記次長に選出されました高木耕太です。CU東京本部で事務を担当しています。早いもので事務所での勤務も一年が過ぎようとしています。本部事務にはある程度慣れてはきたものの、労働組合の組織運営についてはまだまだ分からないことばかりです。今後も先達の皆様のご指導を仰ぎながら、今まで以上に組織拡大、組合運動の前進のために力を尽くして行きたいと考えています。

執行委員 飯塚美智子さん(足立)



CUあだちの執行委員会も女性が増えて心強く思っています。CU東京女性センターでの活動も今後盛んになっていくと思います。微力ですが働く女性の権利を向上の為に頑張っていきます。

執行委員 松崎由美子さん(豊島)



抱負は前向なものではなくてはと思いますが、この時点にあってそれは難しいです。私が現在は労働者ではないからです。

コミュニティユニオンを真に理解できてないのです。なのに豊島支部の執行委員に、そして東京の執行役員になってしまいました。私に出来るのでしょうか？

当面の間はこんな風に迷いながら、参加し関わっていきます。定年後初めて専業主婦になり、無報酬で掃除、洗濯、料理の毎日です。今の要求は主婦にも報酬をです。この交渉相手は夫？ 頑張ります。



執行委員 青木正憲さん
(江東)

〈大会開かれる〉

第16回定期大会
ブランド力を高めたい
強い決意！
ユニオンちよだ



「ユニオンちよだ」は、2022年8月20日(土)千代田区民会館にて第16回定期大会を開催しました。

今年もコロナ禍での開催になりましたが、感染予防対策をとり28名の方が出席しました。鈴木真理委員長から、これからも「ユニオンちよだ」のブランド力を高めたいという強い決意表明がありました。続いて来賓挨拶があり、CU東京の川村書記次長と千代田区労協の里見副議長、そして日本共産党千代田地区鈴木秀治労働部長からそれぞれ情勢のお話しや激励をいただきました。

今回は、東京都労働委員会労働者委員の北健一さんより「不当労働行為・労働委員会救済申立て」について1時間にわたり講演していただきました。

争議の経過報告では、この1年で25件が解決し、現在も12件が争議中であり、当該組合員5名からは解決報告や争議の説明がありました。JAL被解雇者労働組合(JHU)からは、今後も争議を続け全面解決を目指すという報告がありました。

総括では、ユニオンちよだは、今後もSN

S戦略を活用し早期解決を目指すこと、組合員150名を目指すこと、分会にあたるサイネオス支部を強化すること、必要に応じて弁護士事務所やCU東京の他支部と連携していくことを確認しました。(書記長 鈴木明彦)

大会で選出された次期役員は次の通りです。

- 執行委員長 鈴木真理
- 書記長 鈴木明彦
- 執行委員 香取義和・小番孝也・宮下景子
中野猛司・増渕保志
- 会計監査 眞鍋泰治・青木和代

「停滞した活動の 立て直し」の一年に！ 決意を新たに 練馬支部



9月16日(金)東京土建練馬支部会館会議室に於いて、練馬支部第13回定期大会が開催されました。

労働相談体制の不備や、積極的な宣伝を行なわなかった事などが大きな要因か、相談件数が大幅に減少した年度でした。地域労連との一層の共同、協力を進め、コロナ禍で停滞した支部活動の活性化で「組織拡大」を進める方針が採択されました。(会計 伊藤悦子)

大会で選出された次期役員は次の通りです。

- 執行委員長 千田 恵美子
- 副執行委員長 市瀬 正樹
- 書記長 萩元 末子
- 書記次長 沼沢 義明
- 執行委員 高島 素昭 桑原 研二
薬師 達哉
- 会計 伊藤 悦子
- 会計監査 佐藤 稔

追悼 岡野健次さん

葛飾支部から、岡野健次さんが亡くなったこと7月4日にお知らせをいただきました。71歳でした。大変残念でなりません。CU東京では、葛飾支部結成以来、書記長をつとめ、2012年から本部執行委員、現在まで10年活動いただきました。また、本部事務所にもご奮闘いただきました。壁を飾る段ボールの“掲示板”は岡野さん制作で、今も活躍です。また、葛飾支部を訪ねたとき、教員時代のことを、苦労話を併せて話されたこと思い出します。教え子が今でも覚えていて声を掛けてくるなど、その焼き鳥屋で、帰りに一杯飲んでしまいました。



7月23日、CU東京第14回大会を無事終えました。組織は最高の峰1630人、労働相談年間407件になりました。また、来年はCU結成15年を迎えます。働く人の一人ひとりに寄り添い、仕事と権利を守る「駆け込み寺」を全都に広げていきます。

岡野さんの思いを大切に、CU東京の役割を、みんなで力合わせ果たしてまいります。ありがとうございました。心よりご冥福をお祈ります

全国一律1500円以上実現へ

東京春闘共闘会議事務局長

白滝誠さん



東京地方最低賃金審議会は8月5日に地域最賃の改定額を審議し、中央審議会の日安そのままに31円引き上げの1072円の答

申をしました。東京春闘は答申額への異議と引き上げへ向け再考と意見陳述の機会を求め、8月23日の異議審査まで粘り強く闘いましたが、最終的には答申どおりの31円引き上げ時間額1072円で確定、10月1日改定となります。

全国的には目安に対して1~3円の上積みをする県が22県に広がりました。地方審議会に対する働きかけでは、各地の奮闘は大きいものでありました。

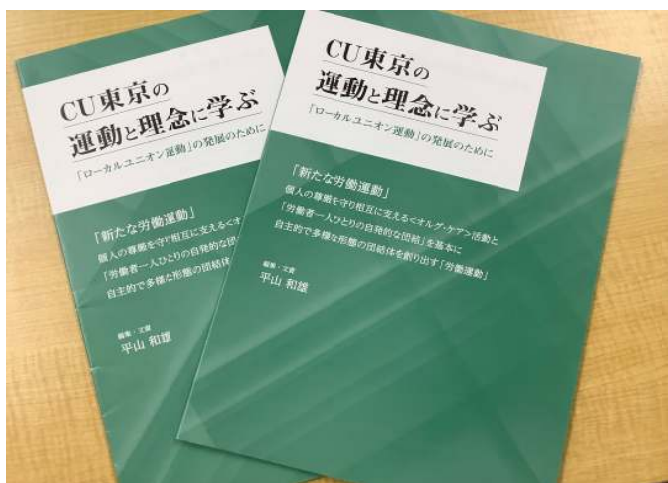
全国加重平均は961円になりますが、このテナポでは最低額853円の地域も含めた早期の全地域での1000円実現すら遠い道のりであり、物価高騰に応じて政治主導で大幅に引き上げている欧米諸国に比べ、日本政府の姿勢は全く消極的です。私たちは全国一律1500円以上実現へ、この秋から生計費原則を重点にする「最賃法の改正」も含む運動を強めます。

その中心は「個人の尊厳を守り相互に支える」活動を団結の基礎に置くというもので、現在の組織化の重要性とさらに新しい社会建設に向けても労働組合と運動が役割を果たさなくてはならないということを、豊富な資料によって論証しています。また、コロナパンデミックの中から資本主義経済体制に対する疑問が噴出している中で、「格差と環境破壊」を解決する新しい経済体制に対する提言にもなっています。

平山氏はCU東京の中心的な発起人の一人で、彼の実践を通じた学習成果の集大成ともいえるものになりました。

(高島素昭・東京労働者学習協会会長、
CU東京副委員長)

新しい労働運動 「CU東京の理念と運動に学ぶ」 に寄せて 「平山和雄・編集文責」



CU東京の顧問、平山和雄氏が「CU東京の理念と運動に学ぶ」という論考をまとめ、パンフレットにしました。今回のパンフレットは、表題にもあるとおり、これまでの企業別労働運動とまったく違った地域に組織する誰でも入れる「コミュニティユニオン」の「運動・成果・そしてこれから」といったことをまとめたものです。

■最低賃金の2022年度の都道府県の金額が出そろいました。物価高騰、税と社会保険料の引き上げ、上がらない賃金がつづき、最賃の大幅引き上げ、時給1500円は待たなしです。3円上回った5県をはじめ、22道県が「目安」を上回りました。半分近い道県が「目安」を超えて引き上げました。全国の闘いの成果。東京の最賃は1072円。さらに声をあげましょう。■岸田内閣は支持率が下がり続けています。根拠のない安倍元首相の「国葬」は認められません。19日には代々木公園で雨をついての大集会が開かれました。旧統一教会との関係も批判が高まるばかりです。「説明」はズブズブの真っ黒な関係だけは分かりました。徹底した説明が必要です。■支部大会が開かれています。直近ではあだち、こうとう、練馬と続きました。女性・青年が奮闘しています。あだち、練馬では女性が方針を提案、こうとうでは20代の書記長を選出しました。10月10日、活動者会議を開きます。ジェンダー問題はじめ人権、働く者の権利を学習、たたかい、活動を交流し学びます。秋の運動を成功させましょう。